

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(令和4年9月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査】)

【大気質、水質（一般項目）】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

- 1. 調査概要 I - 1
- 2. 工事の実施状況 I - 3
- 3. 調査結果の概要 I - 4

II 事後調査結果

- 1. 大気質 II - 1
- 2. 水質 II - 9

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和4年9月(大気質、水質)の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1(1) 事後調査の概要(埋立地周辺における調査 大気質)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	9月1日~30日	通年連続

表-1(2) 事後調査の概要(埋立地周辺における調査 水質(一般項目))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全燐(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	9月15日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

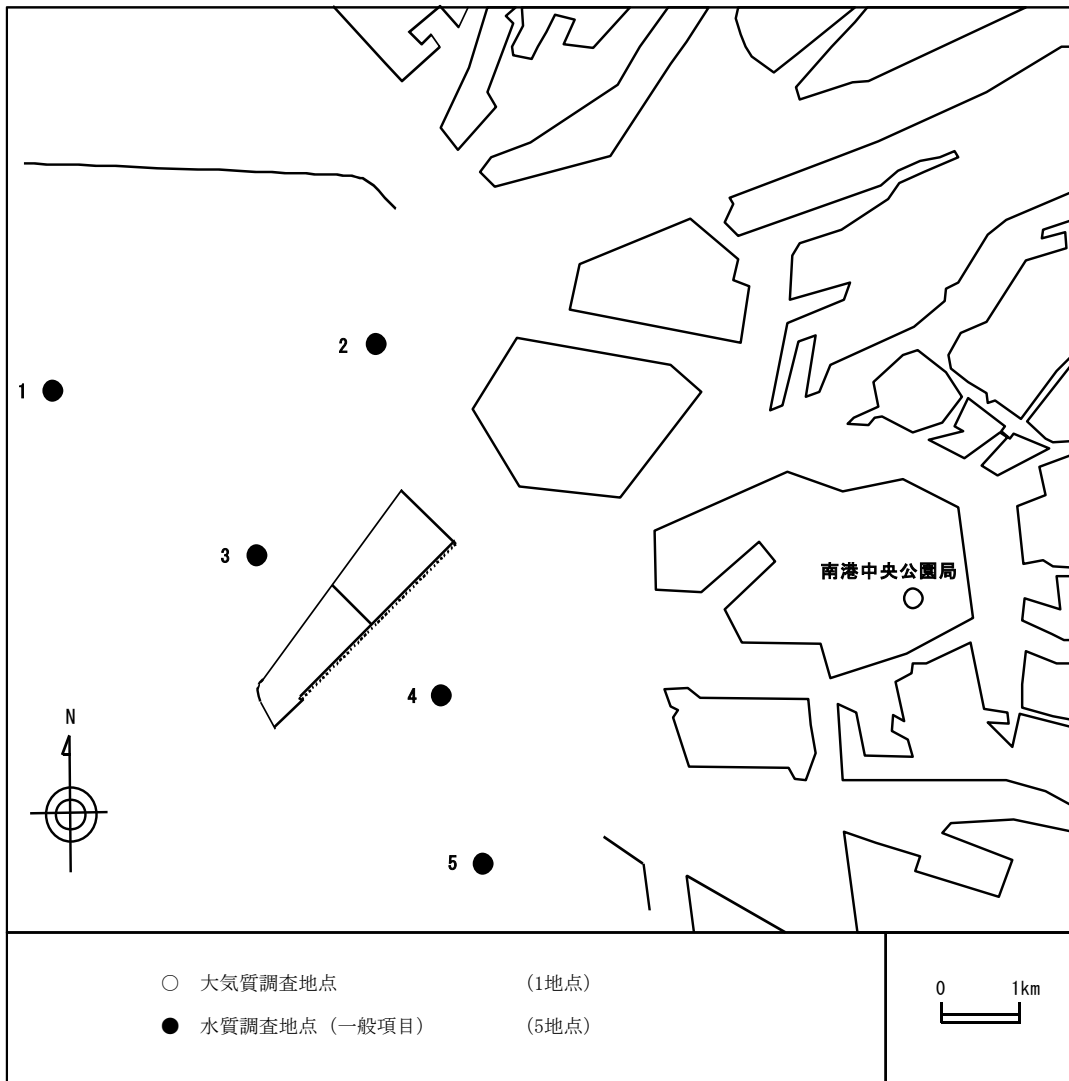
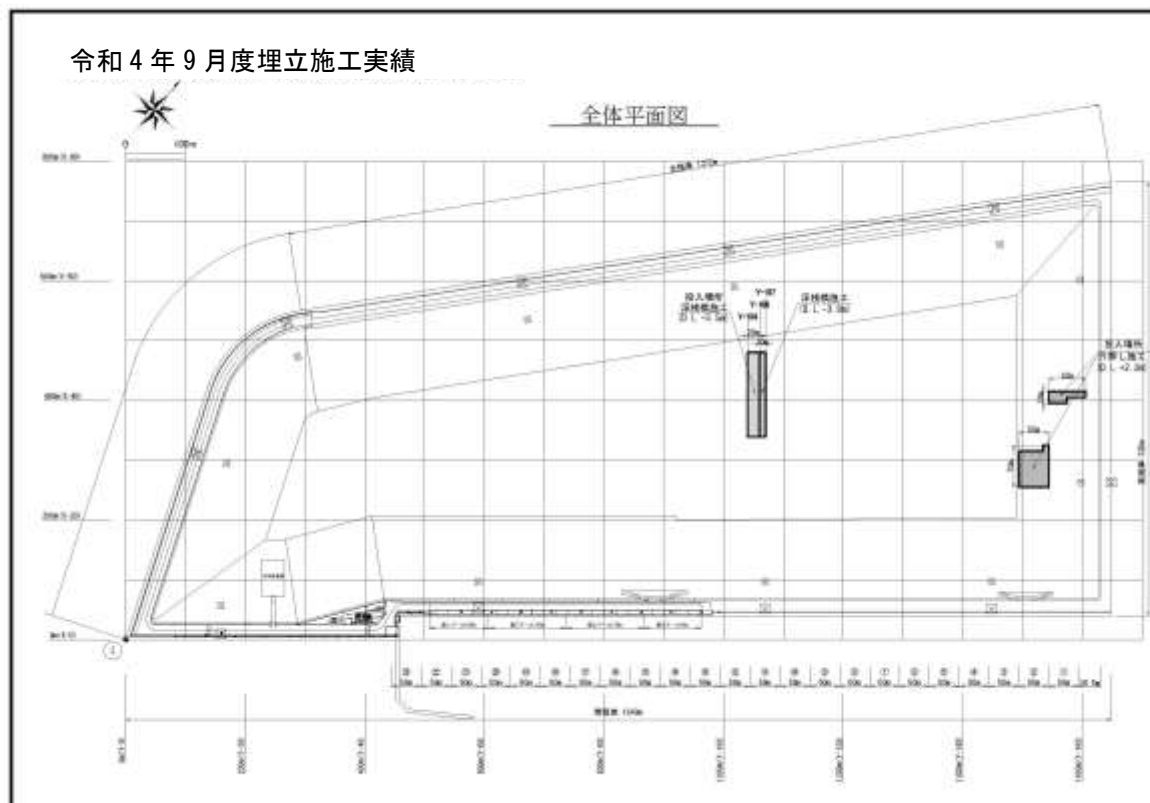


図-1 大気質・水質(一般項目)の調査地点

2. 工事の実施状況

令和4年9月の工事の実施状況は、図-2に示すとおりである。



埋立量(m ³)	進捗率(%)
6,729,118	48.2

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (大阪沖処分場平面図)

3. 調査結果の概要

埋立地周辺における調査

(1) 大気質 [大気質様式第1号～8号]

- 1) 二酸化硫黄 (SO₂) 【環境基準値：日平均値：0.04ppm 以下、1時間値：0.1ppm 以下】
二酸化硫黄(SO₂)の月平均値は、0.005ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.006ppm、1時間値の最高値は 0.009ppm であり、環境基準値を下回っていた。
- 2) 二酸化窒素 (NO₂) 【環境基準値：日平均値 0.04～0.06ppm のゾーン内またはそれ以下】
二酸化窒素(NO₂)の月平均値は、0.014ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.027ppm であり、環境基準値を下回っていた。
- 3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 【環境基準値：日平均値 0.10mg/m³以下、1時間値：0.20 mg/m³以下】
浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、0.011mg/m³であった。また、日平均値の最高値は 0.021mg/m³、1時間値の最高値は 0.063mg/m³であり、環境基準値を下回っていた。

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

(2) 水質

①一般項目 [水質様式第1号]

- 1) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】
水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.1～8.2、下層で 7.9～8.1 の範囲であり、上層及び下層では全ての調査地点において環境基準の範囲内であった。
- 2) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】
化学的酸素要求量 (COD) は上層で 2.3～3.3mg/L、下層で 1.5～2.4mg/L の範囲であり、上層では過半数の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。
環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 1 及び 4(3.1mg/L)、調査地点 5(3.3mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成 12 年度)は上層で 1.6～4.9mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。
- 3) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】
溶存酸素量 (DO) は上層で 6.1～7.7mg/L、下層で 2.7～5.4mg/L の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では過半数の調査地点において環境基準値を下回っていた。
環境基準値を下回った調査結果は、下層の調査地点 1 (2.7mg/L)、調査地点 4 (3.2mg/L)、調査地点 5 (4.3mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成 12 年度)は下層で 0.6～11mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと

考えられる。

4) 全窒素 (T-N) 【環境基準値 : 0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.24~0.53mg/L、下層で 0.22~0.39mg/L の範囲であり、上層及び下層の全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

5) 全磷 (T-P) 【環境基準値 : 0.05mg /L 以下】

全磷 (T-P) は上層で 0.063~0.082mg/L、下層で 0.056~0.080mg/L の範囲であり、上層及び下層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 1(0.078mg/L)、調査地点 2(0.082mg/L)、調査地点 3(0.063mg/L)、調査地点 4 及び 5(0.070mg/L)、下層の調査地点 1 及び 2(0.080mg/L)、調査地点 3 (0.056mg/L)、調査地点 4 (0.062mg/L)、調査地点 5 (0.059mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.021~0.15mg/L、下層で 0.020mg/L~0.25mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層及び下層で 1~2 度(カリン)の範囲であった。

7) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で 2~6mg/L、下層で 2~5mg/L の範囲であった。

8) クロロフィル a

クロロフィル a は上層で 9.5~25µg/L、下層で 0.6~13µg/L の範囲であった。

《 参考 》

■環境基準値等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1)大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、 1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

(2)水質

①水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8以上 8.3以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L以下
	全燐（T-P）	0.05mg/L以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全燐の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD又はCOD）の評価方法について（昭和52年環水管52号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ0.75×n番目（nは日間平均値のデータ数）のデータ値をもって75%水質値（0.75×n番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 事業実施前調査結果（平成12年度・水質（一般項目））

項目	区分	事業実施前調査 (平成12年度・調査地点1～5)	
		最小値 ～ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	7.7 ～ 8.6 (13/60)	—
	下層	7.8 ～ 8.3 (0/60)	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	1.6 ～ 4.9 (34/60)	3.2 ～ 3.9 (5/5)
	下層	1.2 ～ 3.6 (4/60)	2.0 ～ 2.2 (0/5)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	5.2 ～ 14 (0/60)	8.6 ～ 9.8
	下層	0.6 ～ 11 (14/60)	6.2 ～ 6.9
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.46 ～ 2.1	0.91 ～ 1.1 (5/5)
	下層	0.29 ～ 0.82	0.44 ～ 0.49 (0/5)
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.021 ～ 0.15	0.061 ～ 0.098 (5/5)
	下層	0.020 ～ 0.25	0.038 ～ 0.063 (1/5)

- 注) 1. 「最大～最小」の値は、調査地点1～5における全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m：環境基準値を満たしていないデータ数、n：総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小～最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における75%値の最小～最大を示す。

II 事後調查結果

大気質様式第1号（埋立地関連）

大気質測定結果総括表 [令和4年9月分]

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	716
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	714
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	716
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注: 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果 [令和4年9月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)
日	1 (木)	0.005	0.006
	2 (金)	0.005	0.006
	3 (土)	0.005	0.005
	4 (日)	0.005	0.006
	5 (月)	0.005	0.006
	6 (火)	0.005	0.006
	7 (水)	0.005	0.006
	8 (木)	0.005	0.005
	9 (金)	0.005	0.006
	10 (土)	0.005	0.006
別	11 (日)	0.006	0.008
	12 (月)	0.006	0.007
	13 (火)	0.006	0.009
	14 (水)	0.005	0.006
	15 (木)	0.005	0.006
	16 (金)	0.005	0.007
	17 (土)	0.005	0.006
	18 (日)	0.005	0.008
	19 (月)	0.004	0.005
	20 (火)	0.005	0.005
値	21 (水)	0.004	0.005
	22 (木)	0.005	0.006
	23 (金)	0.004	0.005
	24 (土)	0.005	0.006
	25 (日)	0.005	0.006
	26 (月)	0.005	0.007
	27 (火)	0.005	0.009
	28 (水)	0.005	0.005
	29 (木)	0.005	0.005
	30 (金)	0.005	0.006
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		716	
月平均値 (ppm)		0.005	
日平均値の最高値 (ppm)		0.006	
1時間値の最高値 (ppm)		0.009	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

一酸化窒素測定結果 [令和4年9月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (木)	0.010	0.027
	2 (金)	0.003	0.008
	3 (土)	0.004	0.013
	4 (日)	0.004	0.019
	5 (月)	0.005	0.017
	6 (火)	0.007	0.020
	7 (水)	0.003	0.004
	8 (木)	0.004	0.007
	9 (金)	0.005	0.014
	10 (土)	0.003	0.006
別	11 (日)	0.003	0.005
	12 (月)	0.004	0.012
	13 (火)	0.004	0.010
	14 (水)	0.004	0.008
	15 (木)	0.004	0.015
	16 (金)	0.003	0.005
	17 (土)	0.003	0.004
	18 (日)	0.003	0.003
	19 (月)	0.003	0.005
	20 (火)	0.004	0.005
値	21 (水)	0.004	0.006
	22 (木)	0.007	0.016
	23 (金)	0.008	0.026
	24 (土)	0.005	0.015
	25 (日)	0.003	0.003
	26 (月)	0.009	0.038
	27 (火)	0.005	0.013
	28 (水)	0.005	0.014
	29 (木)	0.004	0.008
	30 (金)	0.005	0.013
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		714	
月平均値 (ppm)		0.005	
日平均値の最高値 (ppm)		0.010	
1時間値の最高値 (ppm)		0.038	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化窒素測定結果 [令和4年9月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)
日	1 (木)	0.013	0.023
	2 (金)	0.016	0.031
	3 (土)	0.012	0.018
	4 (日)	0.010	0.021
	5 (月)	0.011	0.019
	6 (火)	0.011	0.017
	7 (水)	0.013	0.026
	8 (木)	0.016	0.029
	9 (金)	0.018	0.027
	10 (土)	0.013	0.019
別	11 (日)	0.010	0.018
	12 (月)	0.015	0.034
	13 (火)	0.016	0.026
	14 (水)	0.017	0.025
	15 (木)	0.017	0.027
	16 (金)	0.015	0.026
	17 (土)	0.009	0.016
	18 (日)	0.004	0.006
	19 (月)	0.005	0.013
	20 (火)	0.010	0.021
値	21 (水)	0.013	0.022
	22 (木)	0.018	0.026
	23 (金)	0.016	0.020
	24 (土)	0.010	0.018
	25 (日)	0.011	0.026
	26 (月)	0.027	0.041
	27 (火)	0.025	0.037
	28 (水)	0.018	0.028
	29 (木)	0.019	0.030
	30 (金)	0.020	0.032
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		714	
月平均値 (ppm)		0.014	
日平均値の最高値 (ppm)		0.027	
1時間値の最高値 (ppm)		0.041	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第5号（埋立地関連）

窒素酸化物（NO+NO₂）測定結果 [令和4年9月分]

測 定 局		南港中央公園		
		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日 別 値	1 (木)	0.023	56.8	0.038
	2 (金)	0.020	82.7	0.037
	3 (土)	0.016	73.9	0.030
	4 (日)	0.014	70.3	0.031
	5 (月)	0.017	67.9	0.030
	6 (火)	0.018	60.6	0.034
	7 (水)	0.016	83.5	0.030
	8 (木)	0.020	82.1	0.036
	9 (金)	0.023	76.8	0.038
	10 (土)	0.017	79.5	0.022
	11 (日)	0.014	77.0	0.021
	12 (月)	0.019	77.4	0.037
	13 (火)	0.020	80.5	0.036
	14 (水)	0.021	80.6	0.030
	15 (木)	0.021	79.1	0.041
	16 (金)	0.018	81.8	0.031
	17 (土)	0.012	73.3	0.020
	18 (日)	0.007	57.4	0.009
	19 (月)	0.008	61.3	0.018
	20 (火)	0.013	73.2	0.026
	21 (水)	0.017	77.1	0.027
	22 (木)	0.025	73.8	0.041
	23 (金)	0.024	68.1	0.043
	24 (土)	0.015	67.8	0.032
	25 (日)	0.014	78.8	0.029
	26 (月)	0.036	75.7	0.070
	27 (火)	0.030	83.0	0.048
	28 (水)	0.022	78.1	0.042
	29 (木)	0.023	82.9	0.035
	30 (金)	0.024	80.3	0.044
有効測定日数 (日)		30		
測定時間 (時間)		714		
月平均値 (ppm)		0.019		
日平均値の最高値 (ppm)		0.036		
1時間値の最高値 (ppm)		0.070		
月平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		75.6		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂ / (NO+NO₂) の算定方法は、下記のとおりである。

$$\text{日(月)平均値NO}_2 / (\text{NO} + \text{NO}_2) =$$

$$\frac{(\text{NO} \text{ 及び } \text{NO}_2 \text{ が同時測定されている時間のNO}_2 \text{ 濃度の日(月)間にわたる総和)} /$$

$$(\text{NO} \text{ 及び } \text{NO}_2 \text{ が同時測定されている時間のNO+NO}_2 \text{ 濃度の日(月)間にわたる総和)}$$

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

浮遊粒子状物質測定結果 [令和4年9月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(mg/m ³)	1時間値の最高値(mg/m ³)
日 別	1 (木)	0.010	0.023
	2 (金)	0.008	0.029
	3 (土)	0.010	0.022
	4 (日)	0.012	0.020
	5 (月)	0.010	0.040
	6 (火)	0.009	0.026
	7 (水)	0.007	0.013
	8 (木)	0.009	0.019
	9 (金)	0.009	0.017
	10 (土)	0.011	0.033
	11 (日)	0.017	0.047
	12 (月)	0.011	0.027
	13 (火)	0.015	0.029
	14 (水)	0.021	0.029
	15 (木)	0.019	0.039
値	16 (金)	0.012	0.018
	17 (土)	0.010	0.023
	18 (日)	0.010	0.023
	19 (月)	0.013	0.063
	20 (火)	0.010	0.020
	21 (水)	0.008	0.011
	22 (木)	0.008	0.013
	23 (金)	0.007	0.015
	24 (土)	0.011	0.016
	25 (日)	0.012	0.024
	26 (月)	0.018	0.032
	27 (火)	0.016	0.025
	28 (水)	0.010	0.015
	29 (木)	0.009	0.011
	30 (金)	0.014	0.019
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		716	
月平均値 (mg/m ³)		0.011	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.021	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.063	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

気象観測結果（風向・風速）[令和4年9月分]

測定局		南港中央公園			
項目		風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日	1 (木)	0.7	1.3	NE	WSW
	2 (金)	0.9	1.7	SE	NNE
	3 (土)	0.9	2.1	W	E
	4 (日)	0.9	2.2	WSW	ENE
	5 (月)	1.2	2.3	ESE	ESE
	6 (火)	1.7	3.7	SSE	ESE
	7 (水)	0.9	1.6	ENE	N
	8 (木)	0.7	1.3	ENE	NNE
	9 (金)	0.6	1.0	ENE, N, NNE	NNE
	10 (土)	0.8	3.0	E	ENE
別	11 (日)	0.9	1.8	W	WSW
	12 (月)	1.1	2.6	ESE	E
	13 (火)	1.2	1.7	E, ENE	ENE
	14 (水)	1.1	2.0	ENE	NE
	15 (木)	0.8	1.9	WSW	NE
	16 (金)	1.6	2.3	ESE, NE	E
	17 (土)	2.0	3.1	E	ENE
	18 (日)	1.6	2.6	ESE, E	E
	19 (月)	2.0	3.6	SSE	E
	20 (火)	1.5	3.9	W	NW
値	21 (水)	0.9	1.6	NNE	N
	22 (木)	1.3	2.0	E	NE
	23 (金)	0.9	2.0	ENE	NE
	24 (土)	0.9	1.8	N	N
	25 (日)	0.5	1.2	W	W
	26 (月)	0.6	1.3	W	WSW
	27 (火)	0.8	2.0	E	NE
	28 (水)	0.7	1.4	N	NNW
	29 (木)	0.5	1.5	ENE	N
	30 (金)	0.8	1.5	ENE	NE
測定時間（時間）		720			
月平均風速（m/s）		1.0			
月最大風速（m/s）		3.9			
月最多風向（16方位）		NE			

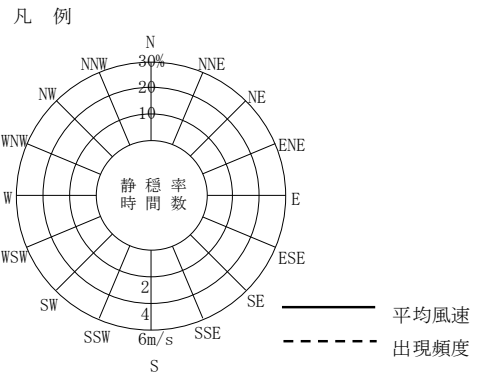
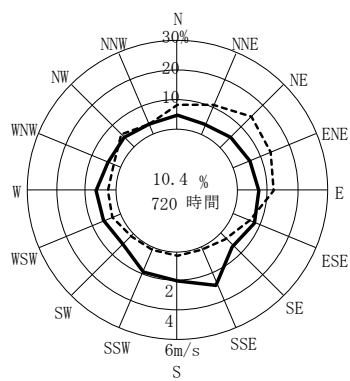
注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第8号（埋立地関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速 [令和4年9月分]

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	75	106	97	86	41	17	6	10	9	7	22	21	18	44	26	60	75	720
頻度 (%)	10.4	14.7	13.5	11.9	5.7	2.4	0.8	1.4	1.3	1.0	3.1	2.9	2.5	6.1	3.6	8.3	10.4	-
平均風速 (m/s)	0.7	1.0	1.2	1.4	1.5	1.2	2.7	1.9	1.8	1.0	1.2	1.3	0.9	0.9	0.7	1.0	0.2	-

測定局：南港中央公園局 風向風速計高さ：14.2m



注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

風配図 [令和4年9月分]

水質様式第1号

水質調査結果（一般項目）〔令和4年9月分〕

調査日：令和4年9月15日

項目	調査点	1	2	3	4	5	最小値 ～ 最大値		平均値
	時刻		8:04	7:47	8:28	9:01	8:49	-	
透明度	[m]	1.8	1.8	2.8	1.6	2.6	1.6	～ 2.8	2.1
水温	[°C]	26.6	26.5	26.2	26.5	26.3	26.2	～ 26.6	26.4
		25.4	25.6	25.6	25.7	25.7	25.4	～ 25.7	25.6
塩分	[-]	28.3	28.8	31.7	30.1	31.6	28.3	～ 31.7	30.1
		32.5	32.5	32.6	32.6	32.6	32.5	～ 32.6	32.6
濁度	[度(カリン)]	2	2	1	1	1	1	～ 2	1
		1	1	2	2	2	1	～ 2	2
浮遊物質 (SS)	[mg/L]	4	6	2	4	3	2	～ 6	4
		3	5	2	3	2	2	～ 5	3
水素イオン濃度 (pH)	[-]	8.2	8.1	8.1	8.2	8.1	8.1	～ 8.2	-
		7.9	8.1	8.0	8.0	8.0	7.9	～ 8.1	-
化学的酸素要求量 (COD)	[mg/L]	3.1	2.7	2.3	3.1	3.3	2.3	～ 3.3	2.9
		1.9	2.4	1.9	1.5	2.2	1.5	～ 2.4	2.0
溶存酸素量 (DO)	濃度	7.4	6.1	6.1	7.7	6.2	6.1	～ 7.7	6.7
	[mg/L]	2.7	5.4	5.4	3.2	4.3	2.7	～ 5.4	4.2
	飽和度	108	90	91	114	92	90	～ 114	99
		[%]	40	80	80	47	64	40	～ 80
全窒素 (T-N)	[mg/L]	0.38	0.35	0.24	0.53	0.31	0.24	～ 0.53	0.36
		0.27	0.39	0.22	0.24	0.25	0.22	～ 0.39	0.27
全磷 (T-P)	[mg/L]	0.078	0.082	0.063	0.070	0.070	0.063	～ 0.082	0.073
		0.080	0.080	0.056	0.062	0.059	0.056	～ 0.080	0.067
クロロフィル a (chl. a)	[μg/L]	17	16	9.5	25	9.7	9.5	～ 25	15
		1.3	13	0.6	0.7	0.7	0.6	～ 13	3.2

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

特記事項
